





遅いぞー

おまたせー



…ねえ陽一  
聞いてもいい？

んー？  
なんだよ…



仕方ないじゃん  
掃除当番だった  
んだからあー

はいはい



私達ってフツ一の  
幼なじみかな？

うわあ…  
嫌な笑顔  
しやがって



ギョッ

—きた

休み時間に  
鈴木くんと  
話してたこと  
なんだけどね



ん？

絶対にこっちの  
反応を見て  
楽しんでやがる

ニカニカ

…これはアレだ



だよね

ささあ…  
他と比較した  
ことないから

フル



なのに  
どうして  
自信満々に  
言えたの？

別に自信満々  
ってわけじゃ…

ウザ



ねえ…今日  
陽一の家  
行ってもいい？

…  
いい…けど

キュ



おい和泉…  
そろそろ  
勘弁して



今日って  
おばさんは？

夜勤で明日まで  
帰ってこない

—って知ってて  
うちに来たんだろ？



…いきなり  
その顔は  
ずるいって

おじゃましまーす



てへ♡  
バレてた？

うち来るたび  
お袋のシフト表  
チェックしてる  
からなあ



それは  
ほら…

さすがに  
気まずい  
でしょう？



むしろ気まずい  
どころじゃない

まあ…な



…こーいう  
ことしてるの  
見られるの



あん♡

…そういう  
和泉だつて

すげえ  
濡れてるし

フツ♡

ビク



うっ

陽一のここ…  
もう硬く  
なってる♡

ギョツ…



エロすぎる  
幼なじみは

嫌い？

ドキ

ドキ



えへへ…  
実はここに  
来る途中から  
こんな感じで

エロすぎだろ…

ホ〜♡



その質問はズルすぎる

嫌いだったら最初から家に入れてねーよ

あつ…んう

ムニク



あんっくすぐったいよお…♡

この感触…ほんとクセになる

毛三♡

毛三♡



おっぱい好きは嫌いか？

もしかしてさっきの仕返し？

ムニク♡

ムニク



くすっ陽一っておっぱい好きだよね

…否定はしない

なーんかひねくれた言い方♪

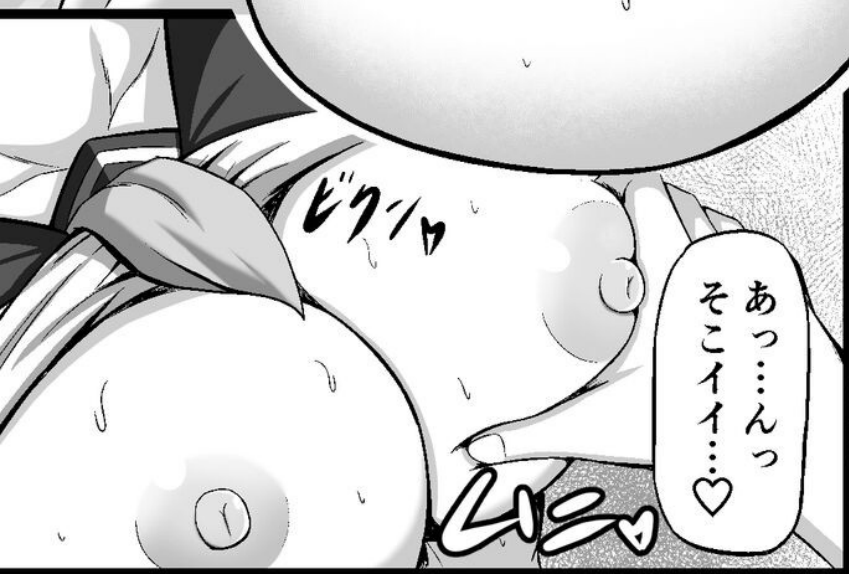


ふふっ  
嫌いだったら  
こんな風に  
触らせてねーよ♪

うわー  
似てねえ

ギョッ

ギョッ



あっ…んっ  
そこイイ…♡

ビクッ♡

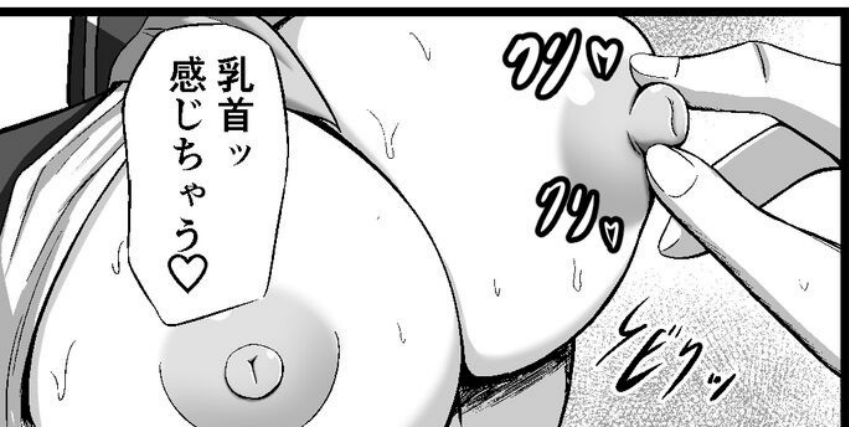
♡♡



ほらあ  
もっと触って

ハッ…

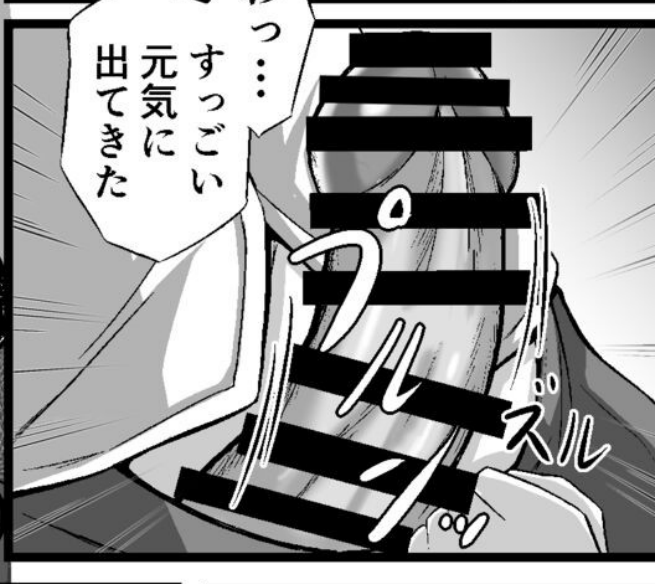
おおっ



乳首ッ  
感じちゃう♡

♡♡

♡♡







…ずるい



グイ

そういう  
不意打ちは  
反則だよお

は反則？



なんかドキッて  
させられて  
すぐく  
負けた気分

勝ち負けとか  
そういう話じゃ…

と…にか…く

スッ…



やっぱり最初は  
和泉の中で  
イキたいって  
いうか…



こんな風に  
濡らした責任...

ちゃんと取って  
もらうからね



...シメよう?

そのセリフの  
方がよっぽど  
反則だっつーの



—って言うのは  
さすがに空気  
読めてないよな

もっと前から  
濡れてたじゃん...



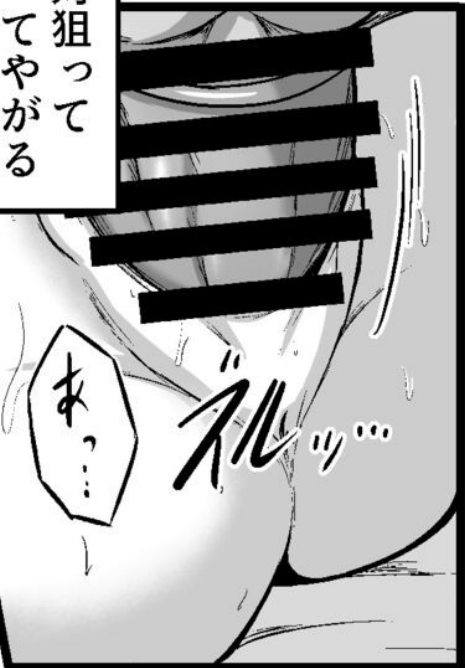


いや...  
もうアレだ

でもそれが  
わかった  
からって...

絶対狙って  
言ってるやがる

我慢なんて  
できねえ!



そうするようには  
仕向けたのは  
そっちだろ!



いいきなり奥まで  
入れるから変な声  
出ちゃったじゃん...



—それどころか

ああん!

味わえば  
味わうほど  
もつともつと  
欲しくなる!



何度も味わった  
膺の感触だけで  
全然飽きない



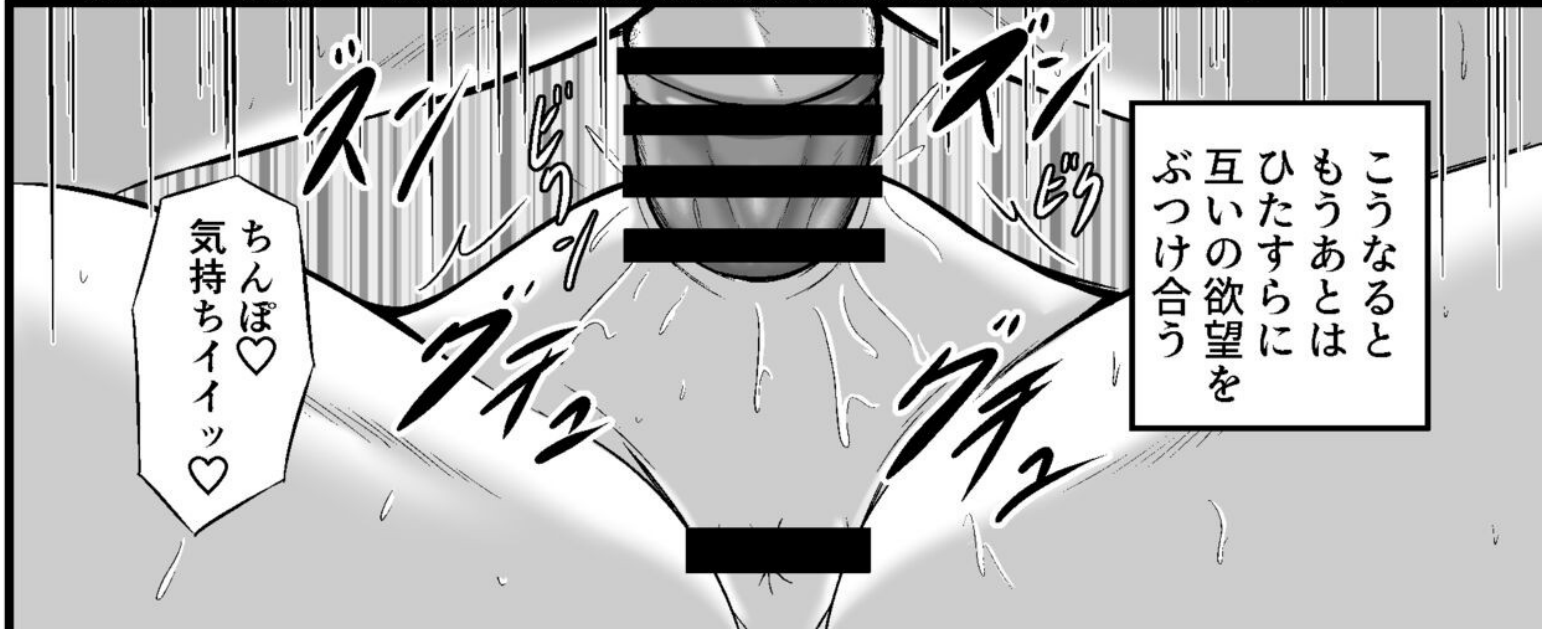
ああ：  
イイよお♡  
もつと：  
もつと頂戴♡

和泉の方も  
スイツチが  
入ったな

はぁ♡

あ♡

ググ  
ググ  
ググ



こうなると  
もうあとは  
ひたすらに  
互いの欲望を  
ぶつけ合う

ちんぽ♡  
気持ちイイ♡

ググ  
ググ  
ググ  
ググ







ふふ...  
じゃあ動くね♡

ドキ

ドキ

ん♡

やっぱこうして  
見上げると...  
すげえ迫力だな

グチ

グチ♡

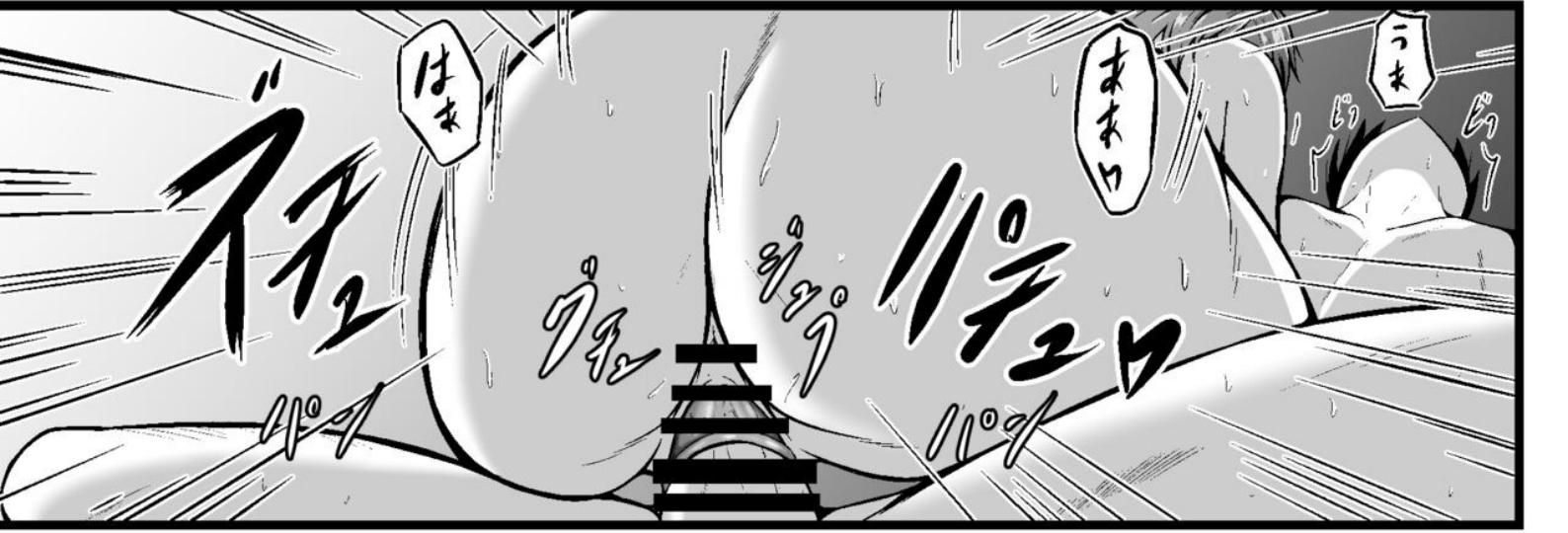


ハア?

ハア?

じゃあ次は...  
私が上になるね♡

ジュー...♡



はな

まな

うま

グチ

グチ♡



い和泉ッ...  
もう少し  
ゆっくり...  
うっ!

グチ

グチ♡



はな

まな

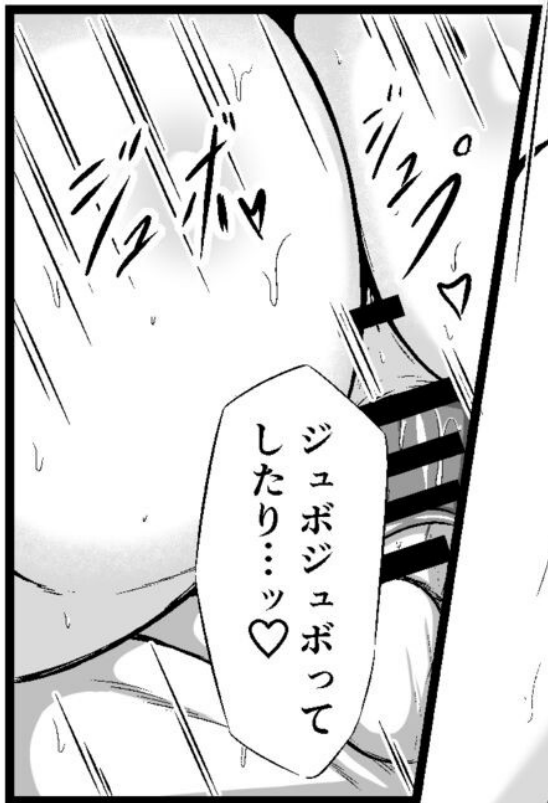
ちんぽっ...イイツ  
深いとこまで  
突き刺さってる♡

ウル♡

ウル♡



グール  
グール  
こうやって  
グリグリって  
したり…



ジュポ  
ジュポ  
ジュポ  
ジュポって  
したり…♡



ビク  
はぁ  
ま  
だって腰…  
止まらないもん♡

そんなの無理ッ



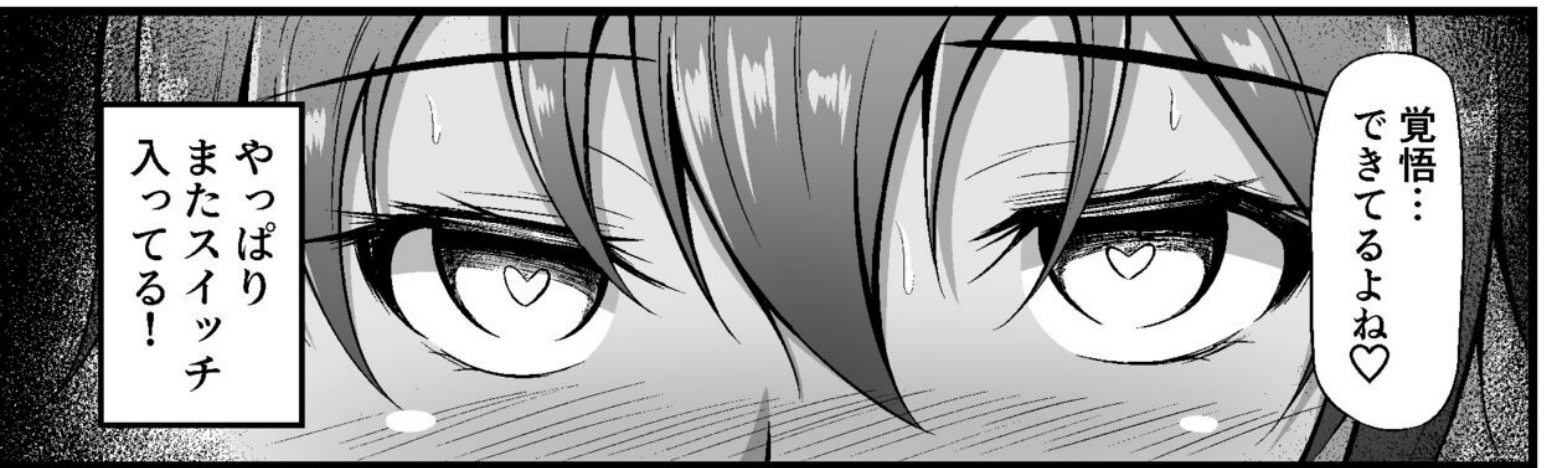
ハ?  
ハ?  
また…  
イッちゃった♡



ま  
ま  
こんなに  
気持ちイイの  
止められないよお♡









あつ…ソコッ!  
あんツ…もっとお♡

換気もせず  
交わり続けた部屋は  
濃い淫臭を漂わせ



ああ!  
すごいッ!

そんな空気に  
あてられた俺達は  
より深い興奮に  
駆られ続け

すごい  
キチャウッ!



イクッ!  
イクイク♡

まさにエンドレスな  
快感の沼へと身も心も  
沈み込ませていく

またイツチャウウ!

気付けば外は  
真っ暗闇で  
何時なのかも  
わからない

ふふっ…  
あんなに  
射精したのに  
おっぱいの中で  
また大きく  
なってるよ♡

仕方ねえだろ  
…すげえ気持ち  
いいんだから

ズリッ… ズリッ  
キム キム キム

ほらあ  
いいよお

このまま  
おっぱいの中に  
射精して♡

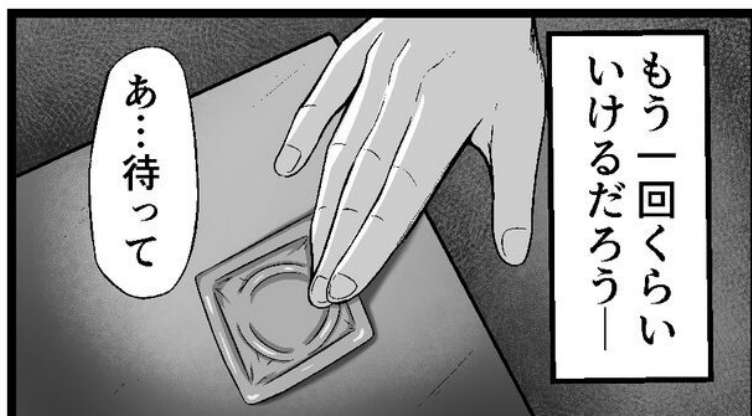
ズリッ

もう…そんな  
素直になられたら  
もっと気持ちよく  
させたくなっちゃうよ

うっ…  
それ…ヤバっ

ギョッ

ギョッ



今日は  
大丈夫な日だから

最後は…生でシよ？

…実に  
現金なもので

その言葉で  
俺の下半身は  
また元気を  
取り戻した

ああん♡

ごく…

ドキ

ドキ

ドキ

くぢ

くぢ





ハア...

はま...

もつと欲しくて  
おまんこが  
いやらしい涎：  
いっぱい垂らし  
ちゃってるから♡



うっ：  
和泉の膣内  
すげえ  
うねってッ：



うんっ：  
わかるっ  
生ちんぽ  
美味しい  
って！



はま

まっ♡

腰が止まらない！

ムッ

あっ！  
ソコっ：  
はあんツ♡

体力は限界な  
はずなのに



ああもう！  
いちいち  
言うことが  
エロすぎる！

まっ



はあ...はあ...  
和泉ッ...!

もう射精る?  
射精しちゃいそう?

んまっ  
ビーン

まっ  
ビーン

はまっ  
ビーン

まっ  
ビーン

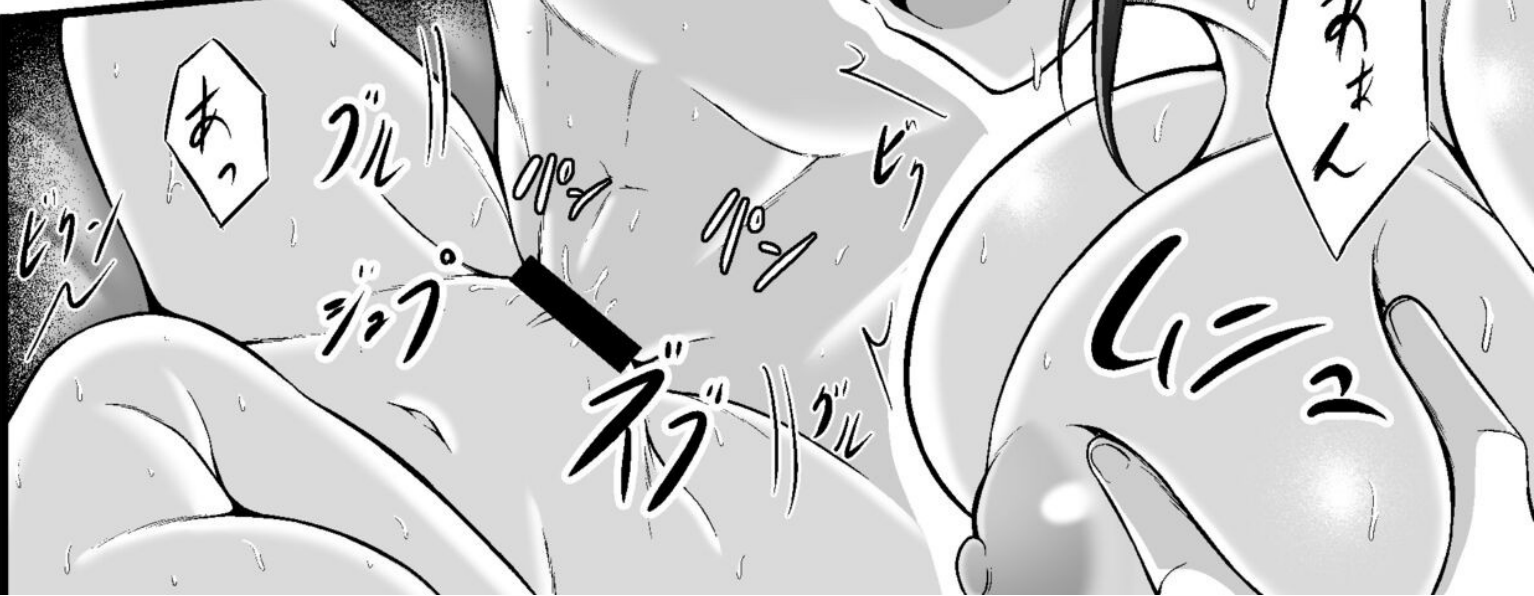
いいよお...  
でも射精す時は  
ちゃんと一番  
奥にだからね♡



わかってる!

ハッ  
ビーン

あっ!  
はあッ!  
ちんぽすごッ...



まっ  
ビーン

いニユ

あっ  
ビーン

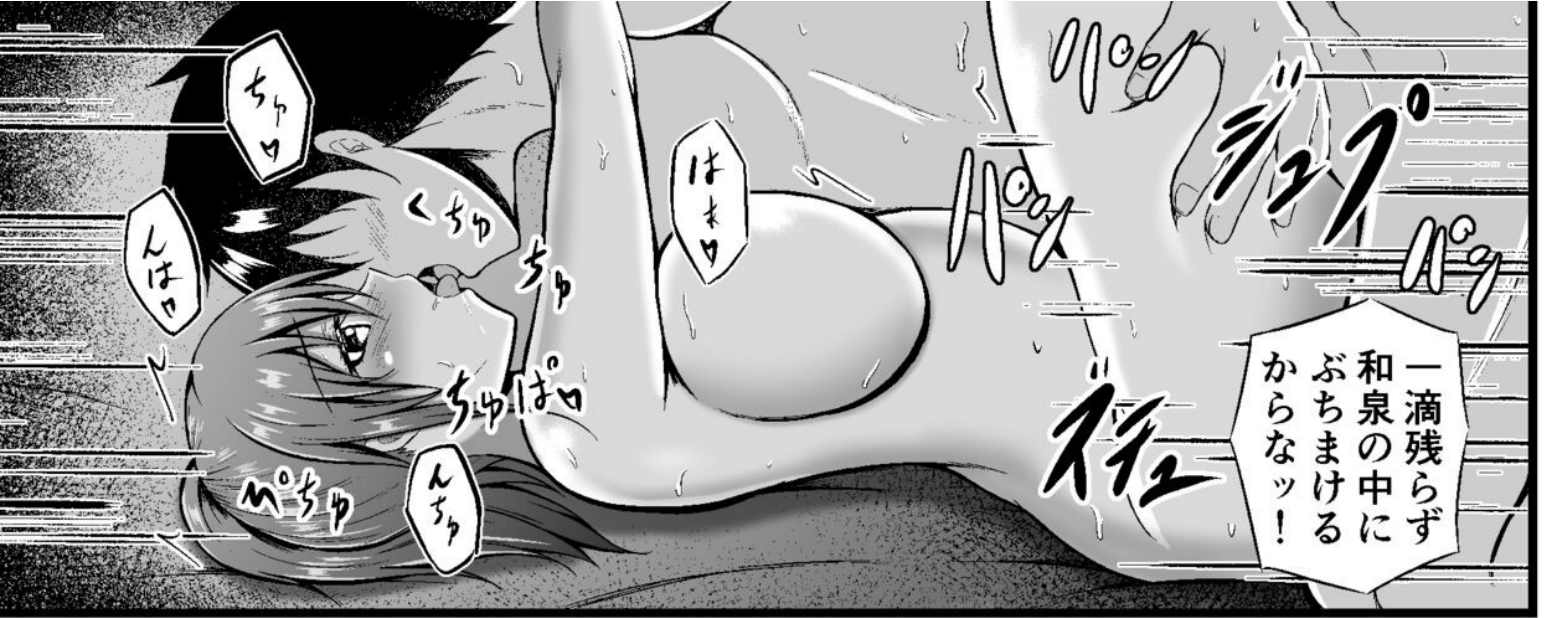
ブル  
ビーン

グ  
ビーン

ブル  
ビーン

ブル  
ビーン

ビーン









# 水面月

発行日：2023年5月12日

発行者：カナ(サークル水面月)

この物語はフィクションです。

18歳未満の購入、閲覧、所持を禁じます

本作品の無断複製・転載・インターネットへの  
アップロードを禁じます。

© 2023 カナ

